

CCU ネットワーク支援センター

■ スタッフ

センター長 土肥 薫
 助教 高崎 亮宏

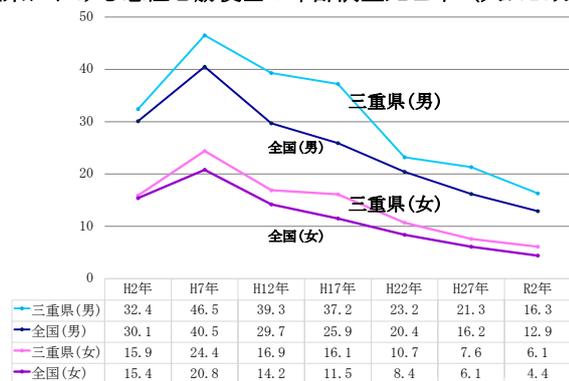
医師 常勤 1名
 併任 1名
 非常勤 0名

■ 部門の特色

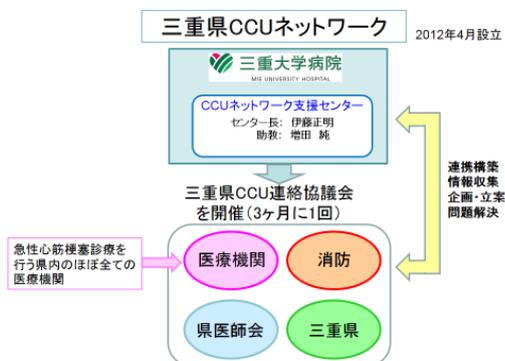
三重県における急性心筋梗塞の死亡率は、下図の様に過去 25 年にわたり、男女ともに依然として全国平均より高い状態にあり、早急な改善が急務です。当 CCU ネットワーク支援センターでは、県内の各循環器救急病院・消防・行政などと協力体制をとりながら急性心筋梗塞の予後改善に向けての取り組みを行っております。

1. 三重県における急性心筋梗塞死亡率

三重県における急性心筋梗塞の年齢調整死亡率（人口10万対）



2. 組織体制



約半年に 1 回、県内医療各機関や消防・県医師会・行政とともに三重県 CCU 連絡協議会を開催し、県内の急性心筋梗塞の診療体制についての情報共有、現

状把握・問題提議を行っています。

■ 事業内容

1. 三重 ACS レジストリー

三重県内で発症した心筋梗塞症例の初期診療体制や治療内容・予後などについての情報を県全域で前向きに収集し、傾向や問題点を分析するのに役立ちます。2013 年 1 月より運用を開始し、現在県内 17 施設に参加していただき登録を行っております。2024 年は 878 例の急性冠症候群 (ACS) 症例が登録され、様々な分析・学会活動に用いられました。また、当レジストリーデータを用いた報告結果が 1 報論文に掲載されました (H Murakami, et al. Circulation Reports 2024; 6: 583-591)。

2. 12 誘導心電図伝送体制の構築・運用

急性心筋梗塞は、発症から再還流療法を受けるまでの時間 (total ischemic time) を最大限短縮させる事が予後の改善に重要で、そのためには①直接カテーテル施設に搬送すること、②病院到着後速やかに再還流療法を行うことが重要です。それには救急車内から 12 誘導心電図を直接医療機関に伝送することが重要であり、津市では救命救急センターと近隣病院の協力を受けながら、病院前心電図伝送システムの運用を行っています。

3. 心筋梗塞後リハビリ体制の構築・運用

心筋梗塞から退院した後も、外来でリハビリ療を継続することが、その後の心肺機能や予後の改善に有用とされています。三重大学病院をモデル病院として外来通院リハビリシステムの構築・運用を行っており、その効果についても検証しています。

4. 市民公開講座の開催

疾患の理解や、発症後できるだけ速やかな救急要請もしくは医療機関への受診の重要性を啓蒙するために定期的な市民公開講座を開催しています。2024 年は、6 月 8 日、9 月 7 日、3 月 15 日に NPO 法人みえ循環器・腎疾患ネットワークとの共催で、県内各地で市民公開講座を開催しました。

5. 心不全管理アプリプロジェクトの推進

2020 年夏頃より、国内の IT ベンチャー企業と連携し、慢性心不全患者の管理および病診連携を目的としたスマートフォンアプリ「ハートサイン」を開発しました。本アプリでは、心不全患者が日々のバイタルデータや症状を入力することで、心不全増悪のリスクを予測し、早期受診を促す仕組みを搭載しています。現在、AMED 研究として「ハートサイン」と従来の心不全手帳を比較するランダム化比較試験 (MIAMORI-CHF 試験) を、県内を中心とした 19 施設

で実施中です。さらに、「ハートサイン」とスマートウォッチを連携させ、運動時の心拍数をモニタリングするシステムも開発しました。このシステムを活用し、AMED 研究として急性心筋梗塞患者を対象としたリモート運動指導の有効性を検討する SHARE-CR 試験を、県内 4 施設にて実施中です。

■ 臨床研究などの実績

Impact of Nutritional Status and Cardiopulmonary Exercise Testing-Based Exercise Education on Long-Term Outcomes in Acute Coronary Syndrome - Insights From the Mie ACS Registry -

Hiroaki Murakami, MD; Naoki Fujimoto, MD, PhD; Keishi Moriwaki, MD, PhD; Hiromasa Ito, MD, PhD; Akihiro Takasaki, MD, PhD; Kiyotaka Watanabe, MD, PhD; Atsushi Kambara, MD, PhD; Naoto Kumagai, MD, PhD; Takashi Omura, MD; Tairo Kurita, MD, PhD; Ryo Momosaki, MD, PhD; Kaoru Dohi, MD, PhD.

Circulation Reports 2024; 6: 583-591.

 <https://www.hosp.mie-u.ac.jp/bumon/ccnetwork/>